



新しい年を迎えて

校長 猪俣 伸



- ① 勇気があいまっすぐ進む。
・人に左右されない・自分の考えを進んで発表する・悪いことは悪いといえる
- ② 我慢強く最後までやり遂げる。
・最後まであきらめない・責任感がある
- ③ 利害関係がなく人のためにつくす。
・ボランティア活動など社会の役に立つ仕事ができる。掃除、当番の仕事、委員会活動

1月8日始業式で紹介した実写のスライド資料です。

2019 年が始まりました。8 日の始業式には、新しい年への希望を胸に元気な子どもたちの姿を見ることができました。

また、この冬休み中に大きなけがや事故もなく3 学期をスタートすることができましたことに感謝申し上げます。教職員一同、子どもたちの健やかな成長のために今年も全力で教育活動に取り組んで参ります。

保護者の皆様、地域の皆様、本年もよろしくお願い申し上げます。

始業式では干支の話題をもとに、全校で一生懸命頑張ることや大切なことについて話しました。猪年の特徴「人のためにつくす」「最後までやり遂げる」「勇気を持って進む」の3つを特に心がけ、今学期も行事等を通してより一層心身を高めてもらいたいと思っています。

今年、平成の時代も終わり、新しい時代のスタートを迎える大きな節目の年となります。子どもたちも、例年以上に「新しいスタートを迎える年」という思いが強いように感じます。

6 学年の教室には、今年も一年の決意を漢字一文字で表現した作品が掲示してありました。

全部で 33 種類（重複文字有り）の文字が並び、その文字一つ一つに込められた子どもたちの思いが強く感じられ、とても感心しました。その中で、昨年あまり見られなかった文字「新」と「夢」について紹介します。新（一番多かった文字で昨年はなし）は「新しいことを見つけて新しい自分になりたい」「新しい気持ちで勉強に取り組む」「新しいよい年になるように」「2019 年になって新しい元号になる」「新しい気持ちで中学生になる」など。※文章は簡略してあります。

また、夢は、「新しい年になって一つ一つに夢をもって挑戦していきたい」「その夢が叶えられるように精一杯がんばりたい」「新しい夢をもち、いろいろなことに挑戦して、その壁を乗り越えれば夢は叶うと思う」等。他にも感謝を表すことばがたくさんあり成長の様子がよく分かりました。

最後に、ある小学校 6 年生の少年が卒業文集に載せた「夢」という作文を紹介します。

僕の夢は一流のプロ野球選手になることです。そのためには、中学、高校と全国大会に出て活躍しなければなりません。活躍できるようになるためには練習が必要です。僕は 3 歳の時から練習を始めています。3 才から 7 才までは半年くらいやっていましたが、3 年生の時から今までは、365 日中360 日は、激しい練習をしています。だから1 週間の中で友達と遊べる時間は5～6 時間です。

そんなに練習をやっているのだから、必ずプロ野球選手になれると思います。そして、中学、高校と活躍して高校を卒業してからプロ野球選手になれると思います。その球団は、中日ドラゴンズか、西武ライオンズです。ドラフト入団で、契約金1 億円以上が目標です。そして、僕が一流選手になって試合に出られるようになったら、お世話になった人に招待状を配って応援してもらおうのも夢の一つです。

とにかく一番大きな夢はプロ野球選手になることです。出典：『イチロー勝利の方程式 2002』より

今年、年号も変わり節目の年となります。全校の子どもたちが新しい気持ちを持って、そして大きな夢や目標をもって、いろいろなことに挑戦してもらいたいと思います。